

The TORAY logo is displayed in a bold, blue, sans-serif font. The letters 'T' and 'Y' have a distinctive slanted top edge. The logo is positioned in the upper right quadrant of the slide, above the company's tagline.

Innovation by Chemistry

# 2021年3月期第2四半期決算の概要

2020年11月6日

東レ株式会社

2021年3月期の第1四半期から国際財務報告基準(IFRS)を適用しております。また比較年度数値についても、IFRSに準拠して表示しております。

# 目次

---

I . 2021年3月期第2四半期決算の概要 .....	3
II . 2021年3月期連結業績見通し .....	18
III . 参考資料 .....	22

# **I . 2021年3月期第2四半期決算の概要**

# 2021年3月期第2四半期連結損益概要

億円

	20年3月期 第2四半期 (7~9月)	21年3月期 第2四半期 (7~9月)	増減	20年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	21年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	増減
売上収益	5,458	4,584	-874 (-16.0%)	10,591	8,561	-2,030 (-19.2%)
事業利益	370	216	-154 (-41.6%)	714	341	-373 (-52.3%)
(売上収益事業利益率)	6.8%	4.7%	-2.1ポイント	6.7%	4.0%	-2.8ポイント
非経常項目	▲ 21	▲ 256	-235	▲ 30	▲ 286	-256
金融収益及び費用	▲ 10	▲ 28	-18	▲ 11	▲ 23	-13
持分法による投資利益	32	22	-9	61	53	-9
税引前利益(▲損失)	370	▲ 46	-416 (-)	734	84	-650 (-88.5%)
親会社の所有者に帰属 する四半期利益(▲損失)	253	▲ 50	-303 (-)	509	45	-464 (-91.2%)

為替レート		(20/3 2Q)	(21/3 2Q)	(20/3 2Q累計)	(21/3 2Q累計)
<円/US\$>	期中平均	107.4	106.2	108.6	106.9
	期末	107.9	105.8		
<円/ユーロ>	期中平均	119.3	124.1	121.4	121.3
	期末	118.0	124.2		

# 非経常項目

億円

	20年3月期 第2四半期 (7~9月)	21年3月期 第2四半期 (7~9月)	増減	20年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	21年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	増減
固定資産売却益	0	0	-0	1	1	-0
固定資産処分損	▲11	▲21	-10	▲18	▲30	-12
減損損失	▲11	▲235	-224	▲12	▲257	-244
その他	-	-	-	▲1	-	+1
<b>非経常項目</b>	<b>▲21</b>	<b>▲256</b>	<b>-235</b>	<b>▲30</b>	<b>▲286</b>	<b>-256</b>

# 資産・負債・資本、フリー・キャッシュ・フロー

億円

	20年3月末	20年9月末	増減
資産合計	27,335	27,171	-164
流動資産	11,519	11,432	-87
有形固定資産	9,692	9,508	-184
その他	6,124	6,232	+108
負債合計	15,327	15,199	-127
流動負債	6,760	6,854	+95
非流動負債	8,567	8,345	-222
資本合計	12,008	11,972	-36
自己資本*	11,161	11,165	+4
自己資本比率*	40.8%	41.1%	+0.3ポイント
有利子負債残高	9,910	10,222	+311
D/Eレシオ	0.89	0.92	+0.03

## <フリー・キャッシュ・フローの状況>

	20年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	21年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,140	977	-162
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 731	▲ 585	+146
フリー・キャッシュ・フロー	409	392	-17

\* 自己資本＝親会社の所有者に帰属する持分

# 設備投資額・減価償却費・研究開発費

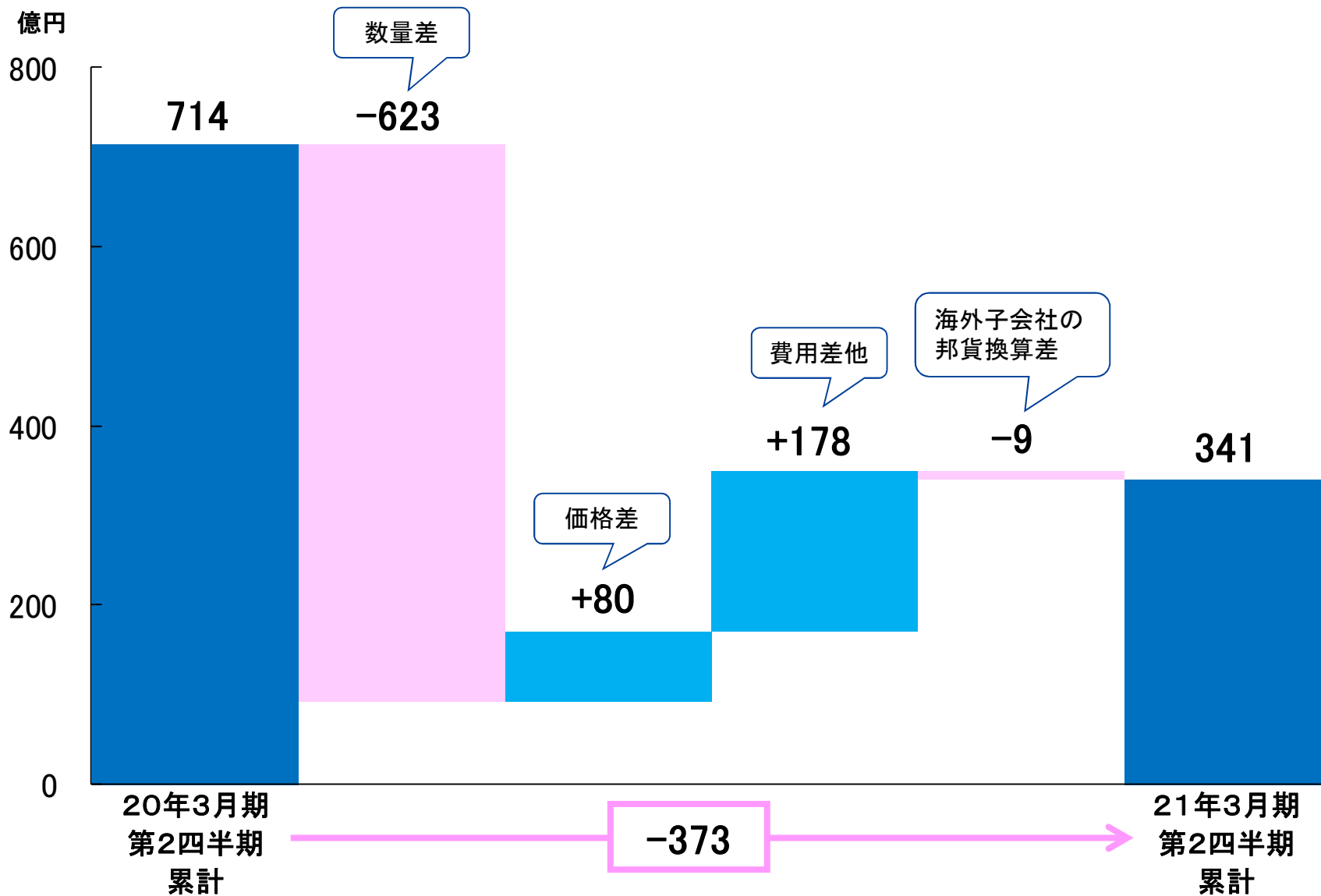
億円

	20年3月期 第2四半期累計 (4～9月)	21年3月期 第2四半期累計 (4～9月)	増減
設備投資額	638	650	+12
東レ	140	141	+1
連結子会社	498	509	+11
減価償却費	583	591	+8
東レ	188	193	+5
連結子会社	395	398	+3
研究開発費	324	302	-22
東レ	236	226	-10
連結子会社	88	77	-11

## 主な設備投資案件

Toray Industries Hungary Kft.	: バッテリーセパレータフィルム“セティーラ®”生産設備
Toray Plastics (America), Inc.	: ポリプロピレンフィルム生産設備
Toray Plastics (Malaysia) Sdn. Berhad	: ABS樹脂生産設備

# 事業利益増減要因分析





# セグメント別売上収益・事業利益

億円

		20年3月期 第2四半期 (7~9月)	21年3月期 第2四半期 (7~9月)	増減	20年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	21年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	増減
売上収益	繊維	2,265	1,852	-413 (-18.2%)	4,223	3,302	-920 (-21.8%)
	機能化成品	1,966	1,717	-249 (-12.7%)	3,941	3,273	-668 (-16.9%)
	炭素繊維複合材料	584	439	-145 (-24.8%)	1,199	893	-306 (-25.5%)
	環境・エンジニアリング	454	410	-43 (-9.6%)	872	782	-90 (-10.3%)
	ライフサイエンス	141	131	-10 (-6.8%)	266	247	-19 (-7.1%)
	その他	49	34	-14 (-29.2%)	90	63	-27 (-29.9%)
	合計	5,458	4,584	-874 (-16.0%)	10,591	8,561	-2,030 (-19.2%)
事業利益	繊維	172	86	-85 (-49.8%)	317	158	-158 (-50.0%)
	機能化成品	164	160	-4 (-2.5%)	332	241	-92 (-27.6%)
	炭素繊維複合材料	54	▲ 20	-74 (-)	118	▲ 3	-121 (-)
	環境・エンジニアリング	24	32	+7 (+29.0%)	38	40	+2 (+4.4%)
	ライフサイエンス	6	8	+2 (+31.0%)	11	8	-2 (-22.9%)
	その他	9	4	-5 (-54.1%)	14	6	-8 (-58.8%)
	調整額	▲ 59	▲ 53	+6	▲ 115	▲ 109	+6
	合計	370	216	-154 (-41.6%)	714	341	-373 (-52.3%)

# セグメント別業績(繊維)

億円

		20年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	21年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	増減
売上 収益	東レ	913	675	-238 (-26.0%)
	国内	2,341	1,854	-487 (-20.8%)
	海外	2,529	1,970	-559 (-22.1%)
	修正	▲ 1,561	▲ 1,197	+363
	計	4,223	3,302	-920 (-21.8%)
事業 利益	東レ	72	2	-70 (-97.5%)
	国内	61	41	-21 (-33.6%)
	海外	180	115	-65 (-36.1%)
	修正	4	1	-3
	計	317	158	-158 (-50.0%)

## <概況>

### ■全般

- ・国内外ともに新型コロナウイルスによる生産活動・消費行動停滞の影響を受けた。
- ・医療用白衣地やマスク用途での不織布需要の増加はあったが、総量の減少をカバーするにはいたらず。

### ■衣料用途

- ・各国でのロックダウンや販売店舗の閉鎖から需要が減退。

### ■産業用途

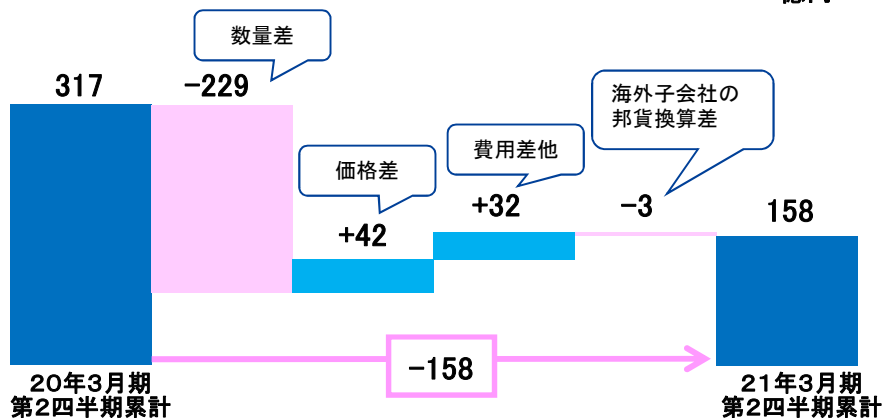
- ・主力となる自動車関連用途において、自動車メーカーの稼働停止や生産台数低下の影響から販売数量が減少。

## <トピックス>

- ・ 20年7月：  
NTTテクノクロス株式会社、株式会社ゴールドウイン、東レ株式会社の3社連携で、心拍数と温湿度を同時計測できるシャツ型センサーを初めての商用化。暑熱環境下における体調不良の予兆を検知するサービスを2020年8月に提供開始。

## 事業利益増減

億円



# セグメント別業績(機能化成品)

億円

		20年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	21年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	増減
売上収益	東レ	1,145	979	-166 (-14.5%)
	国内	2,128	1,770	-358 (-16.8%)
	海外	2,442	2,107	-335 (-13.7%)
	修正	▲ 1,773	▲ 1,582	+191
	計	3,941	3,273	-668 (-16.9%)
事業利益	東レ	70	34	-36 (-52.1%)
	国内	84	49	-35 (-41.3%)
	海外	177	161	-16 (-9.2%)
	修正	1	▲ 3	-4
	計	332	241	-92 (-27.6%)

## < 概況 >

### ■全般

・新型コロナウイルスによる生産活動停滞の影響を受けた。

### ■樹脂事業

・国内外で自動車用途および一般産業用途の需要が減少。

### ■ケミカル事業

・基礎原料の市況下落の影響を受けた。

### ■フィルム事業

・リチウムイオン二次電池向けバッテリーセパレータフィルムにおいて需要が低調に推移。

### ■電子情報材料事業

・有機EL関連顧客の生産稼働低下の影響を受けた。

## <トピックス>

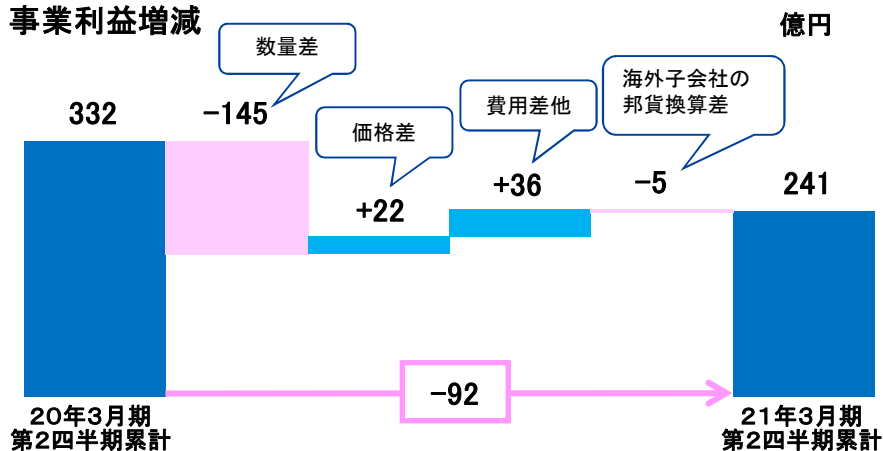
・ 20年9月:

電動自動車(xEV)向け車載コンデンサ用高耐熱・高耐電圧二軸延伸ポリプロピレンフィルム「トレファン®新世代グレード」を開発、本格生産を開始。

・ 20年9月:

スペインのSP Group社と世界で初めて100%VOCフリー水なしEBオフセット印刷技術の実証に成功。2020年度内の実用化を目指す。

## 事業利益増減



# 機能化成品のサブセグメント別売上収益

億円

	20年3月期 第2四半期累計 (4~9月)		21年3月期 第2四半期累計 (4~9月)		
	売上収益	比率	売上収益	比率	増減率
樹脂・ケミカル	1,640	29%	1,316	27%	-20%
フィルム	1,620	28%	1,473	30%	-9%
電子情報材料	355	6%	322	7%	-9%
商事他	2,099	37%	1,745	36%	-17%
修正	▲ 1,773	-	▲ 1,582	-	-
合計	3,941		3,273		-17%

# セグメント別業績(炭素繊維複合材料)

億円

		20年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	21年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	増減
売上収益	東レ	551	360	-191 (-34.6%)
	国内	372	240	-132 (-35.5%)
	海外	1,063	708	-355 (-33.4%)
	修正	▲ 787	▲ 415	+372
	計	1,199	893	-306 (-25.5%)
事業利益	東レ	65	5	-59 (-91.6%)
	国内	9	7	-2 (-23.6%)
	海外	63	▲ 11	-75 (-)
	修正	▲ 20	▲ 4	+16
	計	118	▲ 3	-121 (-)

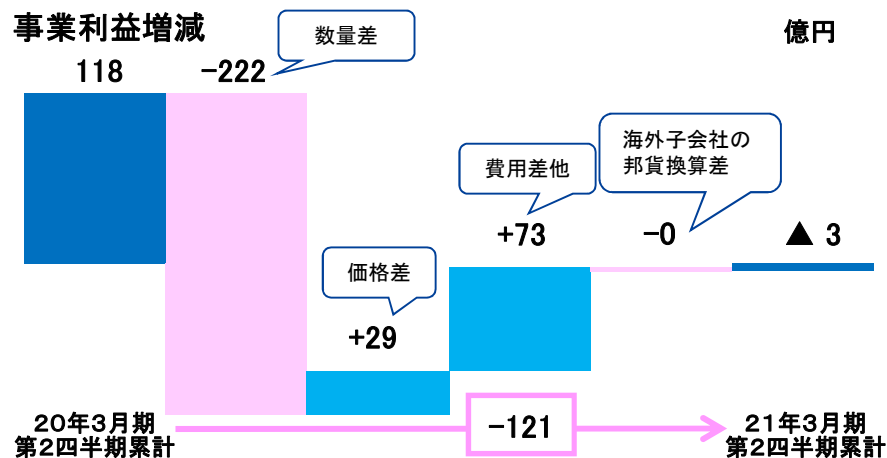
## < 概況 >

### ■全般

- ・航空宇宙用途において、民間旅客機のビルドレートが減少した影響を受けた。
- ・一般産業用途では、風力発電翼用途が堅調に推移。

## <トピックス>

- ・ 20年7月：  
ドイツのLilium社と、同社が開発中のUAM(Urban Air Mobility)用途に使用する炭素繊維複合材料の供給契約を締結。Lilium社は、2025年の商業運航開始に向けて機体の開発を推進中。



# 炭素繊維複合材料のサブセグメント別売上収益

億円

	20年3月期 第2四半期累計 (4~9月)		21年3月期 第2四半期累計 (4~9月)		
	売上収益	比率	売上収益	比率	増減率
航空宇宙	556	46%	335	38%	-40%
スポーツ	91	8%	68	8%	-25%
一般産業	552	46%	490	55%	-11%
合計	1,199		893		-26%

# セグメント別業績(環境・エンジニアリング)

億円

		20年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	21年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	増減
売上収益	東レ	127	143	+16 (+12.3%)
	国内	981	893	-88 (-8.9%)
	海外	174	181	+7 (+4.2%)
	修正	▲ 410	▲ 435	-25
	計	872	782	-90 (-10.3%)
事業利益	東レ	▲ 3	8	+11 (-)
	国内	14	2	-11 (-82.8%)
	海外	28	29	+1 (+3.7%)
	修正	▲ 0	0	+1
	計	38	40	+2 (+4.4%)

## < 概況 >

### ■水処理事業

・一部地域への出荷において新型コロナウイルスの影響があったが、逆浸透膜などの需要は概ね堅調に推移。

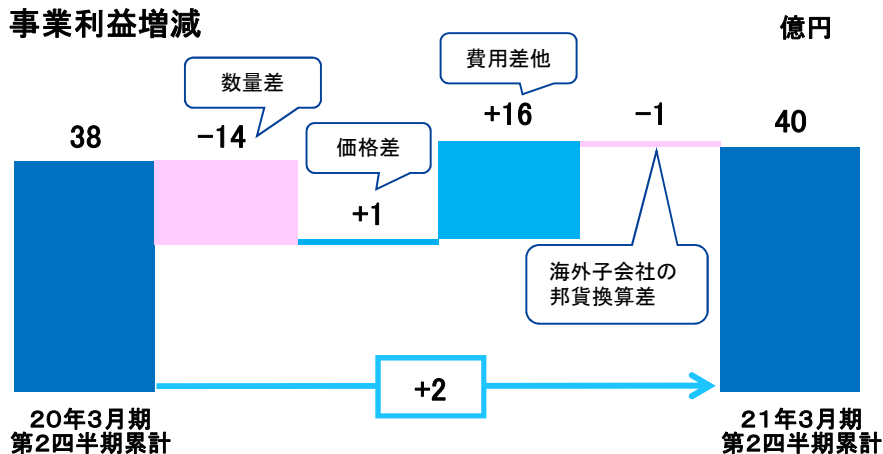
### ■国内子会社

・エンジニアリング子会社でエレクトロニクス関連装置の出荷が減少。

## <トピックス>

・20年7月：  
世界最大級の膜面積を持つ中空糸膜型限外ろ過(UF)膜が中国・無錫市の大型廃水処理設備に採用され、2020年6月から本格稼働を開始。

## 事業利益増減



# セグメント別業績(ライフサイエンス)

億円

		20年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	21年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	増減
売上収益	東レ	127	120	-6 (-5.0%)
	国内	204	197	-7 (-3.5%)
	海外	66	64	-3 (-3.9%)
	修正	▲ 132	▲ 135	-3
	計	266	247	-19 (-7.1%)
事業利益	東レ	▲ 0	▲ 4	-4 (-)
	国内	6	10	+4 (+75.8%)
	海外	3	3	-0 (-5.8%)
	修正	2	▲ 1	-3
	計	11	8	-2 (-22.9%)

## < 概況 >

### ■医薬事業

・経口そう痒症改善薬レミッチ®\*において、後発医薬品発売の影響を受けたほか、本年4月の大幅な薬価改定の影響を受けた。

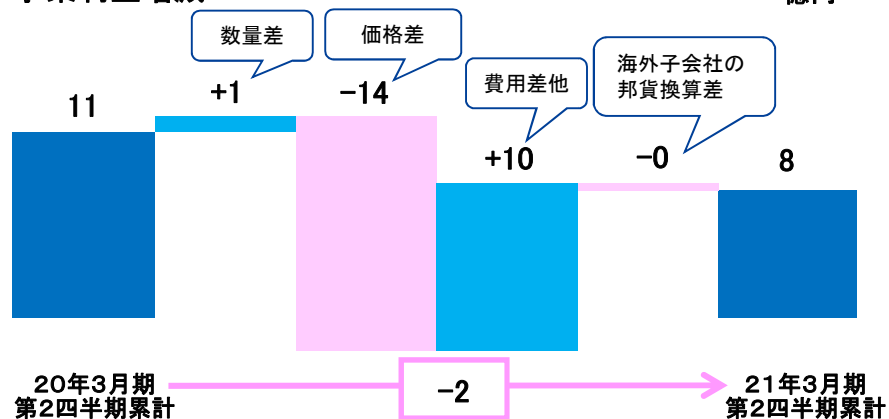
### ■医療機器事業

・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、医療機関での不急の手術先送りの影響がある中、ダイアライザーは国内外で堅調な出荷となった。

\*レミッチ®は鳥居薬品株式会社の登録商標です。

## 事業利益増減

億円





# 主要子会社・地域の収益状況

億円

	売上収益			事業利益			
	20年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	21年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	増減	20年3月期 第2累計四半期 (4~9月)	21年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	増減	
東レインターナショナル	2,921	2,338	-583	64	51	-13	
東レエンジニアリング	499	376	-124	10	▲ 7	-17	
東レ建設	183	152	-31	▲ 1	3	+4	
東レフィルム加工	192	178	-14	13	18	+5	
在東南アジア・子会社	繊維	702	423	-279	28	▲ 19	-47
	機能化成品	447	358	-88	31	56	+25
	その他	1	1	-0	0	0	-0
	計	1,150	782	-367	59	37	-22
在中国・子会社	繊維	1,113	962	-151	114	99	-15
	機能化成品	408	401	-7	14	20	+6
	その他	179	179	-0	15	17	+2
	計	1,700	1,542	-158	143	135	-8
在韩国・子会社	繊維	414	376	-38	13	51	+39
	機能化成品	832	711	-121	125	103	-23
	その他	147	101	-46	23	16	-7
	計	1,393	1,188	-205	161	170	+9

## Ⅱ. 2021年3月期連結業績見通し

# 2021年3月期連結業績見通し

## 新型コロナウイルスの影響を踏まえた業績見通しの前提

新型コロナウイルスの感染拡大は、減速と再拡大を繰り返しながらも収束に向かい、国内外の経済は、緩やかな回復基調を辿ることを前提としている。

		20年3月期 実績	21年3月期 見通し	増減	8/7公表値	8/7公表値 との差異
売上収益	上期	10,591	8,561	-2,030 (-19.2%)	8,300	+261
	下期	10,321	10,039	-282 (-2.7%)	10,100	-61
	通期	20,912	18,600	-2,312 (-11.1%)	18,400	+200
事業利益	上期	714	341	-373 (-52.3%)	250	+91
	下期	541	459	-82 (-15.2%)	450	+9
	通期	1,255	800	-455 (-36.3%)	700	+100
親会社の所有者に 帰属する当期利益	上期	509	45	-464 (-91.2%)	180	-135
	下期	333	295	-38 (-11.4%)	220	+75
	通期	842	340	-502 (-59.6%)	400	-60
基本的 1株当たり 当期利益	上期	31.82円	2.79円	為替レートの前提 105円/US\$		
	下期	20.83円	18.45円			
	通期	52.65円	21.25円			
1株当たり 配当金	上期	8.00円	4.50円			
	下期	8.00円	4.50円			
	通期	16.00円	9.00円			
配当性向	通期		42%			

億円

# セグメント別連結業績見通し

億円

	20年3月期実績			21年3月期見通し			増減			8/7公表値との差異			
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	
売上収益	繊維	4,223	4,087	8,310	3,302	3,748	7,050	-920	-339	-1,260	+152	+48	+200
	機能化成品	3,941	3,671	7,612	3,273	3,677	6,950	-668	+6	-662	+173	-73	+100
	炭素繊維複合材料	1,199	1,170	2,369	893	1,007	1,900	-306	-163	-469	-7	-43	-50
	環境・エンジニアリング	872	1,036	1,908	782	1,238	2,020	-90	+202	+112	-38	-12	-50
	ライフサイエンス	266	265	530	247	283	530	-19	+19	-0	-3	+3	-
	その他	90	92	182	63	87	150	-27	-5	-32	-17	+17	-
	合計	10,591	10,321	20,912	8,561	10,039	18,600	-2,030	-282	-2,312	+261	-61	+200
事業利益	繊維	317	279	596	158	202	360	-158	-77	-236	+28	+12	+40
	機能化成品	332	213	545	241	349	590	-92	+136	+45	+41	-11	+30
	炭素繊維複合材料	118	108	226	▲ 3	▲ 67	▲ 70	-121	-175	-296	+17	-7	+10
	環境・エンジニアリング	38	68	106	40	100	140	+2	+33	+34	+5	-5	-
	ライフサイエンス	11	▲ 6	5	8	2	10	-2	+8	+5	+8	+2	+10
	その他	14	22	36	6	14	20	-8	-8	-16	+1	-1	-
	調整額	▲ 115	▲ 143	▲ 258	▲ 109	▲ 141	▲ 250	+6	+2	+8	-9	+19	+10
	合計	714	541	1,255	341	459	800	-373	-82	-455	+91	+9	+100

# セグメント別事業利益の8月7日公表値との差異

セグメント	通期事業利益(億円) 8/7公表値→今回見直し ( )内差異	増減益要因
繊維	320→360 (+40)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衣料用途は、緩やかなペースながら、新型コロナウイルスの影響からの回復を見込む。</li> <li>・産業用途は、PPパンポンドは、衛材・マスク用途での需要増やスプレッド改善を見込む。自動車用途は、中国を中心に需要の回復を見込む。</li> </ul>
機能化成品	560→590 (+30)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・樹脂事業では、ABS樹脂は中国市場での需要回復を見込む。エンブラは、自動車用途が回復基調。</li> <li>・フィルム事業では、MLCC離型フィルムやディスプレイ用途で拡販を見込む。</li> <li>・電子情報材料事業は、回路材料がスマートフォン向け需要の拡大により拡販を見込む。</li> </ul>
炭素繊維 複合材料	▲80→▲70 (+10)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・営業費や製造固定費等のコスト削減を推進。</li> </ul>
環境・ エンジニアリング	140→140 (±0)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回見直し通り。</li> </ul>
ライフサイエンス	0→10 (+10)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・営業費等のコスト削減を推進。</li> </ul>
その他	20→20 (±0)	
調整額	▲260→▲250 (+10)	
合計	700→800 (+100)	

### III. 參考資料

# 2020年3月期第2四半期累計 IFRS適用に伴う影響

億円

20年3月期第2四半期累計(4~9月) 実績				差異	主な差異の内容
日本基準		IFRS			
売上高	11,224	売上収益	10,591	-633	代理人取引の純額表示、収益認識時点の変更
営業利益	716	事業利益	714	-2	のれんの非償却、営業外収支の組替
税前利益	676	税引前 四半期利益	734	+59	のれんの非償却、投資有価証券の評価・売却損益の取消
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	457	親会社の所有者 に帰属する 四半期利益	509	+52	

# 2020年3月期第2四半期累計 IFRS適用に伴う影響 セグメント別

億円

		20年3月期第2四半期累計 (4~9月) 実績		差異	主な差異の内容
		日本基準	IFRS		
売上高・ 売上収益	繊維	4,512	4,223	-290	<ul style="list-style-type: none"> <li>・代理人取引の純額表示</li> <li>・収益認識時点の変更</li> </ul>
	機能化成品	3,977	3,941	-36	
	炭素繊維複合材料	1,205	1,199	-5	
	環境・エンジニアリング	1,174	872	-302	
	ライフサイエンス	266	266	+0	
	その他	90	90	-0	
	合計	11,224	10,591	-633	

		20年3月期第2四半期累計 (4~9月) 実績		差異	差異内訳	
		日本基準	IFRS		のれん非償却	その他
営業利益・ 事業利益	繊維	321	317	-4	+0	-4
	機能化成品	337	332	-4	+22	-26
	炭素繊維複合材料	107	118	+11	+32	-21
	環境・エンジニアリング	39	38	-1	+2	-2
	ライフサイエンス	13	11	-2	-	-2
	その他	13	14	+1	-	+1
	調整額	▲ 113	▲ 115	-2	-	-2
	合計	716	714	-2	+55	-57



# 2020年3月期 IFRS適用に伴う影響

億円

20年3月期 実績				差異	主な差異の内容
日本基準		IFRS			
売上高	22,146	売上収益	20,912	-1,235	代理人取引の純額表示、収益認識時点の変更
営業利益	1,312	事業利益	1,255	-57	のれんの非償却、営業外収支の組替
税前利益	940	税引前当期利益	1,233	+293	のれんの非償却、投資有価証券の評価・売却損益の取消
親会社株主に 帰属する 当期純利益	557	親会社の所有者 に帰属する 当期利益	842	+285	

# 2020年3月期 IFRS適用に伴う影響 セグメント別

億円

		20年3月期 実績		差異	主な差異の内容
		日本基準	IFRS		
売上高・売上収益	繊維	8,831	8,310	-522	<ul style="list-style-type: none"> <li>・代理人取引の純額表示</li> <li>・収益認識時点の変更</li> </ul>
	機能化成品	7,708	7,612	-96	
	炭素繊維複合材料	2,369	2,369	-0	
	環境・エンジニアリング	2,523	1,908	-614	
	ライフサイエンス	533	530	-2	
	その他	182	182	+0	
	合計	22,146	20,912	-1,235	

		20年3月期 実績		差異	差異内訳	
		日本基準	IFRS		のれん非償却	その他
営業利益・事業利益	繊維	607	596	-11	+0	-11
	機能化成品	587	545	-42	+43	-85
	炭素繊維複合材料	210	226	+16	+63	-47
	環境・エンジニアリング	112	106	-7	+3	-10
	ライフサイエンス	16	5	-11	-	-11
	その他	34	36	+2	-	+2
	調整額	▲ 255	▲ 258	-4	-	-4
	合計	1,312	1,255	-57	+109	-166

# セグメント別四半期売上収益推移

IFRS

億円

	20年3月期					21年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q
繊維	1,958	2,265	2,190	1,897	8,310	1,450	1,852
機能化成品	1,975	1,966	1,879	1,792	7,612	1,556	1,717
炭素繊維複合材料	615	584	596	573	2,369	454	439
環境・エンジニアリング	418	454	432	605	1,908	372	410
ライフサイエンス	125	141	138	127	530	116	131
その他	42	49	41	51	182	29	34
合計	5,132	5,458	5,275	5,046	20,912	3,976	4,584

# セグメント別四半期事業利益推移

IFRS

億円

	20年3月期					21年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q
繊維	145	172	163	116	596	72	86
機能化成品	169	164	138	75	545	81	160
炭素繊維複合材料	64	54	63	45	226	17	▲ 20
環境・エンジニアリング	14	24	17	51	106	8	32
ライフサイエンス	5	6	6	▲ 11	5	1	8
その他	4	9	7	15	36	1	4
調整額	▲ 56	▲ 59	▲ 66	▲ 77	▲ 258	▲ 55	▲ 53
合計	345	370	327	214	1,255	125	216

# 機能化成品サブセグメント別四半期売上収益推移

IFRS

億円

	20年3月期					21年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q
樹脂・ケミカル	843	796	809	755	3,204	597	719
フィルム	812	808	795	754	3,169	709	764
電子情報材料	162	193	174	144	674	146	176
商事他	1,097	1,002	996	980	4,074	877	868
修正	▲ 940	▲ 833	▲ 895	▲ 840	▲ 3,508	▲ 772	▲ 810
合計	1,975	1,966	1,879	1,792	7,612	1,556	1,717

# 炭素繊維複合材料サブセグメント別四半期売上収益推移

IFRS

億円

	20年3月期					21年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q
航空宇宙	292	265	268	254	1,078	174	161
スポーツ	49	42	44	35	170	32	37
一般産業	274	278	284	284	1,120	249	241
合計	615	584	596	573	2,369	454	439

# 主要子会社・地域の四半期売上収益推移

IFRS

億円

	20年3月期					21年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	
東レインターナショナル	1,396	1,526	1,583	1,251	5,755	1,111	1,227	
東レエンジニアリング	234	266	261	367	1,127	175	201	
東レ建設	82	101	81	169	434	55	97	
東レフィルム加工	93	99	96	87	375	93	85	
在東南アジア・ 子会社	繊維	347	356	335	319	1,357	187	236
	機能化成品	232	215	217	190	854	154	205
	その他	0	0	0	1	2	0	0
	計	579	571	553	509	2,212	341	441
在中国・ 子会社	繊維	506	608	563	375	2,051	401	561
	機能化成品	217	191	204	165	777	189	212
	その他	91	87	103	67	348	90	89
	計	815	886	870	606	3,177	680	862
在韩国・ 子会社	繊維	208	206	215	214	843	182	194
	機能化成品	405	427	427	366	1,625	327	384
	その他	75	72	66	53	266	50	52
	計	688	705	708	633	2,734	558	630

# 主要子会社・地域の四半期事業利益推移

IFRS

億円

	20年3月期					21年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	
東レインターナショナル	29	36	36	28	129	19	33	
東レエンジニアリング	4	7	5	20	36	▲6	▲0	
東レ建設	▲2	1	▲2	10	6	▲4	7	
東レフィルム加工	5	7	8	5	26	8	10	
在東南アジア・ 子会社	繊維	14	13	14	5	48	▲12	▲7
	機能化成品	19	12	15	16	63	14	42
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	計	33	26	30	22	110	2	35
在中国・ 子会社	繊維	56	58	51	30	195	49	50
	機能化成品	7	7	9	8	32	10	10
	その他	7	7	6	2	23	8	8
	計	71	72	66	41	250	67	68
在韩国・ 子会社	繊維	5	8	10	7	30	28	24
	機能化成品	57	68	64	44	233	45	58
	その他	12	10	5	6	34	8	7
	計	74	86	79	57	296	81	89



# ESGに関する社外からの評価

## ■ CDP



2020年2月 Climate Change: A- Water Security: A

## ■ 海外主要インデックスの構成銘柄に選定

MEMBER OF

**Dow Jones Sustainability Indices**

In Collaboration with RobecoSAM ●

2019年9月

「Dow Jones Sustainability Index(DJSI)」のAsia Pacific



FTSE4Good

2020年6月

「FTSE4Good Index Series」

**2020** MSCI ESG Leaders Indexes Constituent

2020年7月

「MSCI ESG Leaders Indexes」

## ■ GPIFが採用する4つのESG指数全ての構成銘柄に選定



FTSE Blossom Japan

2020 CONSTITUENT MSCIジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数

2020 CONSTITUENT MSCI日本株 女性活躍指数 (WIN)

---

**本資料中の2021年3月期の業績見通し及び  
事業計画についての記述は、現時点における  
将来の経済環境予想等の仮定に基づいています。**

**本資料において当社の将来の業績を保証する  
ものではありません。**

**TORAY**

**Innovation by Chemistry**